

千葉共同サイロ桟橋での耐震補強を目的としたリニューアル事例

設計・解析技術

海洋工事技術

I C T

リニューアル技術

水域環境技術

河川・湖沼工事技術

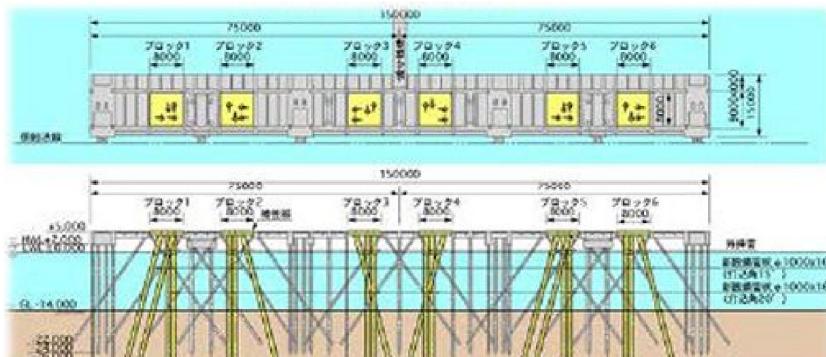
お客様のメリット

- 既設桟橋の現状を反映し、係船法線や占有面積の変更がありません。
- 工事期間中の主要設備が使用可能です。

技術の特徴

既設桟橋の現状を反映した詳細な耐震性評価に基づき、最適な補強方法を提案しています。

補強方法としては、「桟橋内斜杭補強」を設計し、鉄筋コンクリート製テンプレートを用いて鋼管杭を打設することで、作業船の海上作業を1週間の短期間に完了させています。



[桟橋内斜杭補強] 構造図

海上作業の施工手順

- 既設床版の撤去
- テンプレートの挿入・据付
- 油圧ハンマーによる鋼管杭の打設



1. 既設床版の撤去



2. テンプレートの挿入・据付



3. 油圧ハンマーによる鋼管杭の打設

実績・事例

千葉共同サイロ（株） 72,500 T 桟橋耐震補強工事



大成建設株式会社

For a Lively World

品質向上

コスト縮減

工程短縮

安全向上

環境配慮

維持管理

MR-0402